

4/29 市民講座
「バイオリン体験教室」



初回のこの日は、昨年同教室を受講した子どもたちなどで結成された名寄市少年少女オーケストラなどによるミニコンサートが披露された後、教室がスタートしました。参加した子どもたちとその保護者21人は、楽器の持ち方や姿勢などを教わりながら音を出し、音階を奏で、音楽を楽しんでいました。

今年はチエロコースも設けられ、全7回の教室が開催

4/27 さくら保育園で
サケの稚魚放流



風連別川で同園のぱんだ組の子どもたちと子育て支援センターこぐまの子どもたちが、昨年11月から育ててきたサケの稚魚を「またこの川に戻ってきてね」と願いを込めて放流しました。

放流前に、サケが元気に戻れるように川のごみ拾い

5/1 風連中央小で
新1年生歓迎集会



上級生たちは、新1年生13人が早く学校に慣れ、みんなと仲良くなり楽しく過ごせるように心をこめて歓迎集会を用意。1年生はお礼として校歌を元気いっぱい合唱しました。

6年生が中心となり、全校児童で新1年生をあたたく歓迎

5/8 なよろう「すごろく」が完成



子どもたちに名寄を知ってもらい、好きになってもらうため、市立大学社会保育学科「なよろうすごろく」制作委員会の協力のもと、名寄市観光交流振興協議会が100セット作りしました。

市内の幼稚園や保育所などに配布

5/4 博物館であそぼう！



4月29日から5月7日まで北国博物館でゴールデンウィーク企画「博物館であそぼう!!」が開催。期間中のこの日はミニ動物園が開園され、子どもたちはポニーに乗ったりと動物と触れ合いました。

館内では、木のおもちゃなどで楽しく遊びました

5/13 小さな自然観察クラブ 「早春の森観察」



今年度の小さな自然観察クラブ(全7回)がこの日からスタート。開会式を行った後、バスに乗って弥生公園へ向かい、オオバナノエンレイソウやミズパショウなどさまざまな自然を見つけました。

エゾシカの角を発見!

5/12 市立総合病院で 「看護の日」イベント



この日は、ナイチンゲールの誕生日にちなみ看護の日。つぼみ保育所の所児8人がかわいらしい看護師になり、来院者にウエットティッシュを手渡して、看護に対する啓発活動を行いました。

「はやく元気になってね」などと声をかけながら

5/14 なよろ憲法記念 ハーフマラソン



北海道内で最も歴史のあるマラソン大会



第65回なよろ憲法記念ハーフマラソンがなよろ健康の森を発着点に開催されました。今年は、693組723人がエントリー。晴天に恵まれたこの日、選手たちは各種目(ハーフ、10キロ、5キロ・3キロ)ごとに分かれてスタート。合図とともに自己記録更新をめざして走り出しました。

5/13 母の日プレゼント作り



母の日の前日のこの日、児童センターでプレゼント作りが行われました。参加した児童20人は、日頃のお母さんへの感謝の気持ちを込め、ペンスタンドを作成しました。

心を込めた素敵なプレゼントが完成

5/20 名寄高校で「陸上競技教室」



名寄高校陸上部主催の「高校生が教える陸上競技教室～運動会で一番をめざそう～」が開催。小学生103人が10グループに分かれ、早く走るための練習を行いました。

高校生から熱心な指導を受けました